

ナナホシテントウ

「コウチュウ目・テントウムシ科」

赤い色に七つの黒斑点を有するナナホシテントウは、誰でも知っている甲虫の仲間です。果樹や野菜、ムギなど多くの作物に被害を及ぼすアブラムシを食べてくれる益虫で、昔からの人気者です。日本全土、シベリア、中国、ヨーロッパに広く分布します◆成虫は体長約8mm、半球形で赤橙色の上翅に、左右3個ずつと両翅にまたがる1個、計



ナナホシテントウ成虫と卵、幼虫

7個の黒い星があります。大きくなった成熟幼虫は体長約10mm、灰青色に黄色の斑点が2ずつ、4か所にあります◆成虫は枯葉や物陰の下で寒さを避け越冬します。2〜3月の暖かい日には、梅園や雑草地、草原に現れ、枯葉や落葉の中を上下に下々にせわしく歩きながら、アブラムシを探します。その後は梅園や道路の端、川の土手にカラスノエンドウやレンゲが芽生えると、柔らかい先端部に多く発生するアブラムシを食べ始めます。5月には産卵を開始し、やがて幼虫が孵化して、アブラムシを食べて成虫になります。7月には涼しいところに隠れて、めつたに発見できません。8月前半にオミナエシなどの花に戻り、11月頃まで野菜畑や草地、バラ園でアブラムシを食べている成虫と幼虫を見かけます◆アブラムシを完食することはありませんが、大発生は抑えてくれます。ナナホシテントウより遅く出てくるナミテントウとともに、有力な天敵生物ですので、大事に保全したい昆虫です。

(平井一男)

おごせ アートミュージアム【県立越生高等学校】



美術科3年
八木沢靖子さん
彫刻『Merry』



美術科3年
赤尾 亮さん
絵画『アカシア通り』

八木沢さんと赤尾さんの作品は7月の全国高等学校総合文化祭に埼玉県代表として出品されます。

5月の納税(6月1日まで)

固定資産税 第1期
軽自動車税 全期

バーコード印字のある納付書は、納期限内に限りコンビニエンスストアでの納付に使用できます。詳細は納付書をご覧ください。

人口と世帯

	4月1日現在()	は前月比
総人口	12,229人	(-31)
男性	6,101人	(-24)
女性	6,128人	(-7)
世帯数	4,953世帯	(±0)

【訂正とお詫び】

4月号p.14『おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)の対象者』に誤りがありました。正しくは、「2回目・平成21年4月2日〜平成22年4月1日までに生まれた年長児」です。お詫びして訂正します。

5月27日(水) 午前10時15分
緊急地震速報(J-ALERT)を用いた訓練を行います
災害時にJ-ALERTから送られてくる国の緊急情報を確実にお伝えするため、防災行政無線を使って緊急地震速報の試験を行います。

【放送内容】

- ①(ピンポンパンポン) こちらは防災越生です。ただいまから訓練放送を行います。
- ②(ピロンポロン) 緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。×3回繰り返します。
- ③こちらは防災越生です。これで訓練放送を終わります。(ピンポンパンポン)

問 総務課 自治振興担当 TEL内線215